平成23年度入学生対象

平成 23 年 3 月 10 日

別紙様式１

主 専 攻 プ ロ グ ラ ム 詳 述 書

開設学部（学科）名〔教育学部第一類（学校教育系）初等教育教員養成コース〕

プログラムの名称（和文）	初 等 教 育 教 員 養 成 プ ロ グ ラ ム
（英文）	Program in Elementary School Teacher Education

１．プログラムの紹介と概要

初等教育教員養成プログラムでは、小学校教員を養成する。

本プログラムは、小学校教員に等しく求められる資質や能力の育成に加えて、教科の教育にかかわる目標・内容・方法・評価等について探求し、教科指導の専門的力量の形成を図るとともに、特別活動や学級指導、生徒指導において指導的役割が発揮できる専門性を有する小学校教員の養成を目的とする。

本プログラムは、初等教育教員養成プログラムであるが、教育学部の他のプログラム等を履修することによって、中学校教諭一種免許（各教科）および幼稚園教諭免許が取得できるように配慮する。さらに、学生の努力次第では、高等学校教諭一種免許（各教科）の取得も可能である。

２．プログラムの開始時期とプログラム選択のための既修得要件（履修科目名及び単位数等）

プログラム開始（選択）時期は、１年次である。

３．プログラムの到達目標と成果

（１）プログラムの到達目標

本プログラムは、小学校教員として必要な次の事項の達成をめざす。

１）初等教育に関連した基礎的基本的な認識を形成するとともに、多角的な視野で教育研究を進めていくことのできる能力を育成する。

２）初等教育にかかわる諸課題に関する認識を形成するとともに、それらの課題の克服に向けて取り組んでいく研究開発能力を育成する。

３）優れた小学校教員としての総合的な実践力を育成する。

本プログラムにおける教養教育は、専門教育の基盤として位置づけられ、教育学や心理学だけでなく、人文科学、社会科学、自然科学に関する基礎的・基本的な知識・理解を習得するとともに、外国語の能力を向上させ、現代の社会や教育の要請に応える総合的な資質と能力を養う。

（２）プログラムによる学習の成果（具体的に身につく知識・技能・態度）

※　それぞれの学習方法については別紙１を参照。

○知識・理解

1）小学校と初等教育の意義に関する基本的理解

2）児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解

3）小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識

4）小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識

5）小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識

○知的能力・技能

1) 初等教育に関する情報を収集し、批判的に分析・検討することができる（情報収集分析力）。
2) 小学校におけるカリキュラムや授業実践について、批判的に分析し、検討することができる（授業実践分析力）。
3) 小学校における学級指導や生徒指導について、批判的に分析し、検討することができる（生徒指導分析力）。

○実践的能力・技能

1) 小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し、立案することができる（実践的単元構想力）。
2) 児童の実態を踏まえて、小学校における学習指導案を設計し、展開することができる（実践的学習指導力）。
3) 児童の実態を踏まえて、小学校における学級指導や生徒指導のあり方を探求することができる（実践的生徒指導力）。

○総合的能力・技能

1) 教育に対する使命感・責任感、社会性・人間関係能力、児童理解・学級経営、教科の指導等について自らの資質や課題を確認し、必要に応じて補充・深化することができる（総合的教育実践力）
2) 個人あるいはグループにおいて、教育研究活動を企画・立案し、効果的に実践し、その意義を明確にすることができる（研究力）。
3) 調査研究は教育実践研究の発表場面において、自らの発表内容を整理した上で、その成果と主張を明確に伝えるとともに、相互のコミュニケーションを確保して、建設的に批判し合うことができる（プレゼンテーション力、コミュニケーション力）。
4) コンピュータなど IT を用いて、基礎的な統計処理や数値表現ができる（IT 活用力）。
5) 多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に取り組み、グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し、よりよい方向性に向けて改善していこうとする態度や資質を備えている（社会性、協同性）。

４．教育内容・構造と実施体制

（１）学位の概要　（学位の種類，必要な単位数）

本プログラムが提供する学位は、学士（教育学）である。その取得には、本プログラムにおいて実施される授業科目を選択履修することによって修得する１３０単位を条件としている。その内訳は、教養教育３１単位、専門基礎科目６２単位（うち教育実習８単位）、専門科目３１単位、卒業研究（論文）６単位である。

（２）得られる資格等

卒業と同時に小学校教諭一種免許を取得できる。また、教育学部の他のプログラム等を履修することによって、中学校教諭一種免許（各教科）、幼稚園教諭免許、学校図書館司書教諭などの資格も取得可能である。さらに、学生の努力次第では高等学校教諭一種免許（各教科）の取得も可能である。

（３）プログラムの構造

※　体系的に理解できる図については別紙２を参照。

初等教育教員養成コースのプログラムは、教養教育の他に、専門基礎科目と専門科目から成り、さらに教育実習と卒業研究を履修することによって達成する構造になっている。

専門基礎科目は、初等教育教員養成のための必修科目もしくは選択必修科目である。第１ステップ（１・２セメ）では「小学校教育実習入門」「教職入門」で基礎的理解を図り、第２ステップ（３・４セメ）では「小学校教育実習観察」「教育の思想と原理」「教育課程論」「教育と社会・制度」「児童・青年期発達論」などで基礎的知識・態度を身に付け、第３ステップ（５・６セメ）では「教育方法・技術論」「道徳教育指導法」「教育相談」などで実践的知識・態度・技能を身に付けていく。それとともに、第１ステップから第２ステップにかけて小学校の各教科の内容に関する基礎的知識を習得し、第２ステップから第３ステップにかけて小学校の各教科の学習指導法を学ぶことを通して実践的知識・態度・技能を身に付けていく。これらの専門基礎科目で身に付けた知識・態度・技能を踏まえて実際に小学校で実践経験をつむのが、第３ステップ（６セメ）の教育実習である。

専門科目は各ステップに適切な授業科目を配当してあるので、学生はそれぞれの興味・関心や必要に応じて選択履修することができる。

以上の授業科目の履修を踏まえて、本プログラムの到達点に位置づくのが、第４ステップ（７・８セメ）の「卒業研究」と「教職実践演習」である。

（４）卒業論文（卒業研究）（位置付け，配属方法・時期等）

○目的

卒業研究は、本プログラムがめざす初等教育教員養成の到達点に位置づいている。それまでに身につけた初等教育教員として必要な知識、技能、態度の基礎と発展を活用し、実際の教育・研究場面に活用できるようになることがねらいである。それとともに、自らの到達水準を見極め、さらなる発展に向けて努力するように促すことを目的とする。

○概要

本プログラムを選択した学生は、基本的に、初等教育教員養成コースの初等カリキュラム専修もしくは学習開発実践専修に所属し、卒業研究指導教員の指導の下、各自が選択する研究テーマに即して研究を進める。４年次１０月の所定期日に研究テーマを、１月末には卒業論文を提出する。

尚、本プログラムを選択した学生は、教育学部第二～五類の各コースが提供する卒業研究を選択することもできる。

○配属時期と配属方法

２年次前期末頃までに、卒業研究に向けてのガイダンスを行う。２年次後期末までに卒業研究指導教員を決め（ゼミ分け）、初等カリキュラム専修と学習開発実践専修のいずれかに所属するか、第二～五類の各コースが提供する卒業研究を選択する。

初等カリキュラム専修もしくは学習開発実践専修に所属した場合には、卒業研究に向けてのゼミに当たる「初等教科研究法Ⅰ」「同Ⅱ」もしくは「学習開発研究法Ⅰ」「同Ⅱ」を３年次の前期および後期に履修し、卒業研究指導教員の指導を受ける。それらを踏まえて、４年次に卒業研究に本格的に取り組む。

５．授業科目及び授業内容

（１）授業科目名

※　履修表を別紙３として添付

※　シラバスは、「My もみじ」又は広島大学公式ウェブサイト「入学案内」を参照。

６．教育・学習

（１）教育方法・学習方法

※　各授業科目のシラバスを参照。

（２）学習支援体制

○教員による支援

１）チューター制度：１年次から２年次までは、学年チューターが指導する。

２）卒業研究：３年次から４年次までは、卒業研究（予定）指導教員が指導する。

３）プログラム教員会：主として、学習開発学講座と初等カリキュラム開発講座の教員が構成し、学生の学習支援体制をつくる。

４）講座支援室：学習開発学講座と初等カリキュラム開発講座が、本プログラムにおける教育の支援に当たる。（連絡窓口は、学習開発学講座事務補佐員（教育学部Ｃ棟７階７２３教室）と初等カリキュラム開発講座事務補佐員（教育学部Ｌ棟２階２１０教室）である。）

５）講座資料室：学習開発学講座と初等カリキュラム開発講座が所蔵する図書、資料、ＩＴ機器を活用し、学習を支援する。（連絡窓口は、４）と同様である。）

７．評価（試験・成績評価）

（１）到達度チェックの仕組み（科目群としての到達度チェックの仕組み，ＧＰＡや学年末総合試験等）

○個人成績

１）授業科目ごとの成績は、秀、優、良、可及び不可で判定する。

２）授業科目ごとの成績は、所定の計算法により、ＧＰＡとして累積する。

３）学年ごとにＧＰＡを算出し、各学生の基本成績レベルが確認できるようにする。

４）各学年で、評価項目ごとに到達度を確定し、各学生の達成水準を明示する。ただし，多人数授業においては評価項目ごとの到達度チェックをしない場合もある。

○成績評価

１）２年次末に所定の授業科目を必要単位数取得していない場合には、３年次後期（９月～10 月前半）の小学校教育実習を受講することができない。

２）小学校教育実習の受講資格を得られなかった学生は、所定の授業科目を必要単位数取得すれば、翌年に受講することができる。

３）４年次では、それまでの成績、卒業要件単位数、評価項目ごとの到達度に加えて、卒業研究の成績を踏まえて、本プログラムにおける総合的な成績評価が提示される。

（２）成績が示す意味（到達目標に対してどこまでできたか等）

※　別紙４を参照。

８．プログラムの責任体制と評価

（１）ＰＤＣＡ責任体制（計画(plan)・実施(do)・評価検討(check)・対処(action)の各責任者）

本プログラムは、主として教育学部初等教育教員養成コースを担当する学習開発学講座と初等カリキュラム開発講座のスタッフにより遂行される。その遂行上の責任は、プログラム責任者（初等教育教員養成コース主任）にある。計画・実施・評価検討・対処は、本プログラム教員会が行う。尚、プログラム外からの評価検討・対処は、教育学部内の担当部会により進められ、プログラムの到達度が評価され、勧告が示される。

（２）プログラムの評価

・プログラム評価の観点

・評価の実施方法（授業評価との関連も記載）

・学生へのフィードバックの考え方とその方法

○プログラム評価の観点

本プログラムでは、教育的効果と社会的効果を評価の観点にする。教育的効果では、プログラムの実施自体における学生の学習効果を判定する。社会的効果では、プログラムの学習結果の社会的有効性を判定する。

○評価の実施方法

本プログラムは、上記の評価の観点にしたがい、原則として入学して４年が経過した年次にプログラム自体の成果を評価する。第１の教育的効果に関しては、本プログラムを学習した学生の到達率（卒業要件の充足と小学校教員一種免許状取得資格の充足）による評価、及び、本プログラムを実施した教員グループによる総合的な評価によって行われる。単位充足率とともに、教員の総合的評価にもとづいて、本プログラムの到達水準まで各学生が到達したかどうか、学生全体ではどのような割合で到達したのかを調べ、７５％以上の達成率があるかどうかを点検する。

第２の社会的効果に関しては、本プログラムを学習した学生の中で就職を希望する学生のうち、教職を希望する学生の割合、および卒業後に教職についた学生の割合による評価として実施される。また、本プログラムを学習した学生が、卒業後、いつ、どの時点で正規の教員として採用されたのかを数年おきに調べ、本プログラムの達成度を評価する。

○学生へのフィードバック

プログラムの評価結果はプログラム担当委員会において、プログラム内容の見直し、改善とともに、学生指導、各授業科目の効果を検討し、検討結果を下学年のプログラム運営・実施に反映させる。

※　担当教員リストは，別紙５を参照。

別紙１

プログラムの教育・学習方法

○　知識・理解

身につく知識・技能・態度等

1) 小学校と初等教育の意義に関する基本的理解
2) 児童･青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解
3) 小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識
4) 小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識
5) 小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識

教育・学習の方法

初等教育における基礎的・基本的な知識・理解（１～５）は、初等教育教員養成プログラムの専門基礎科目と専門科目における講義、実習・演習、および、各授業科目が課す自己学習、課題、レポート作成などを通じて獲得できるようにする。

評価

知識・理解（１～５）は、各授業科目において行う中間試験や期末試験、課題やレポートを通して評価する。

○　知的能力・技能

身につく知識・技能・態度等

1) 初等教育に関する情報を収集し、批判的に分析･検討することができる（情報収集分析力）。
2) 小学校におけるカリキュラムや授業実践について、批判的に分析し、検討することができる（授業実践分析力）。
3) 小学校における学級指導や生徒指導について、批判的に分析し、検討することができる（生徒指導分析力）。

教育・学習の方法

知的能力・技能（１～３）は、プログラムの各授業科目における講義、実習・演習を通じて、基礎的・基本的なものを獲得するとともに、共同で行うグループ討議や研究、および、ケーススタディやフィールドワークなどを通じて実用的実際的なものを学習し、卒業論文の作成を通してより上位のものへと発展させる。

評価

知的能力・技能（１～３）は、実習・演習そのほかのフィールドワーク、資料研究などにおけるグループ学習、討議、研究、課題やレポートを通して評価する。卒業論文の作成は、これらの能力・技能を学生自身が到達したのかを確認し、より上位の能力・技能へ発展させるための機会にする。

○　実践的能力・技能

身につく知識・技能・態度等

1) 小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し、立案することができる（実践的単元構想力）。
2) 児童の実態を踏まえて、小学校における学習指導案を設計し、展開することができる（実践的学習指導力）。
3) 児童の実態を踏まえて、小学校における学級指導や生徒指導のあり方を探求することができる（実践的生徒指導力）。

教育・学習の方法

実践的能力・技能（１～３）は、演習・実習、フィールドワーク、ケーススタディなどにおける、カリキュラム作成、教材開発、指導案作成、小研究（レポート・課題研究）などの実際的な課題遂行作業を通して身に付ける。さらに、卒業論文作成において、より上位のものに発展させるとともに、実際的実用的に使用・発揮できるようにする。

評価

実践的能力・技能（１～３）は、特定課題の遂行の過程、およびその結果で評価する。卒業論文の作成過程、およびその成果によって、学生自身がどのレベルまで到達したのかを確認できるようにする。

○　総合的能力・技能

身につく知識・技能・態度等

1) 教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，必要に応じて補充・深化することができる（総合的教育実践力）
2) 個人あるいはグループにおいて、教育研究活動を企画・立案し、効果的に実践し、その意義を明確にすることができる（研究力）。
3) 調査研究は教育実践研究の発表場面において、自らの発表内容を整理した上で、その成果と主張を明確に伝えるとともに、相互のコミュニケーションを確保して、建設的に批判し合うことができる（プレゼンテーション力、コミュニケーション力）。
4) コンピュータなど IT を用いて、基礎的な統計処理や数値表現ができる（IT 活用力）。
5) 多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に取り組み、グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し、よりよい方向性に向けて改善していこうとする態度や資質を備えている（社会性、協同性）。

教育・学習の方法

総合的能力・技能（１～５）は、プログラム全体を通じて習得させるが、教養的科目の教養ゼミ、情報活用演習、初等教員養成プログラムの教職実践演習などを通じて重点的に身に付け、個別の演習・実習、フィールドワーク、ケーススタディなどを通じてより上位のものに発展させ、卒業論文作成の過程で実際的実用的に発揮できるようにする。

評価

総合的能力・技能（１～５）は、プログラム全体において総合的に評価する。とりわけ、卒業論文作成とその結果において、学生自身がどのレベルまで達成したのかを確認できるようにする。

別紙2　主専攻プログラム　モデル体系図

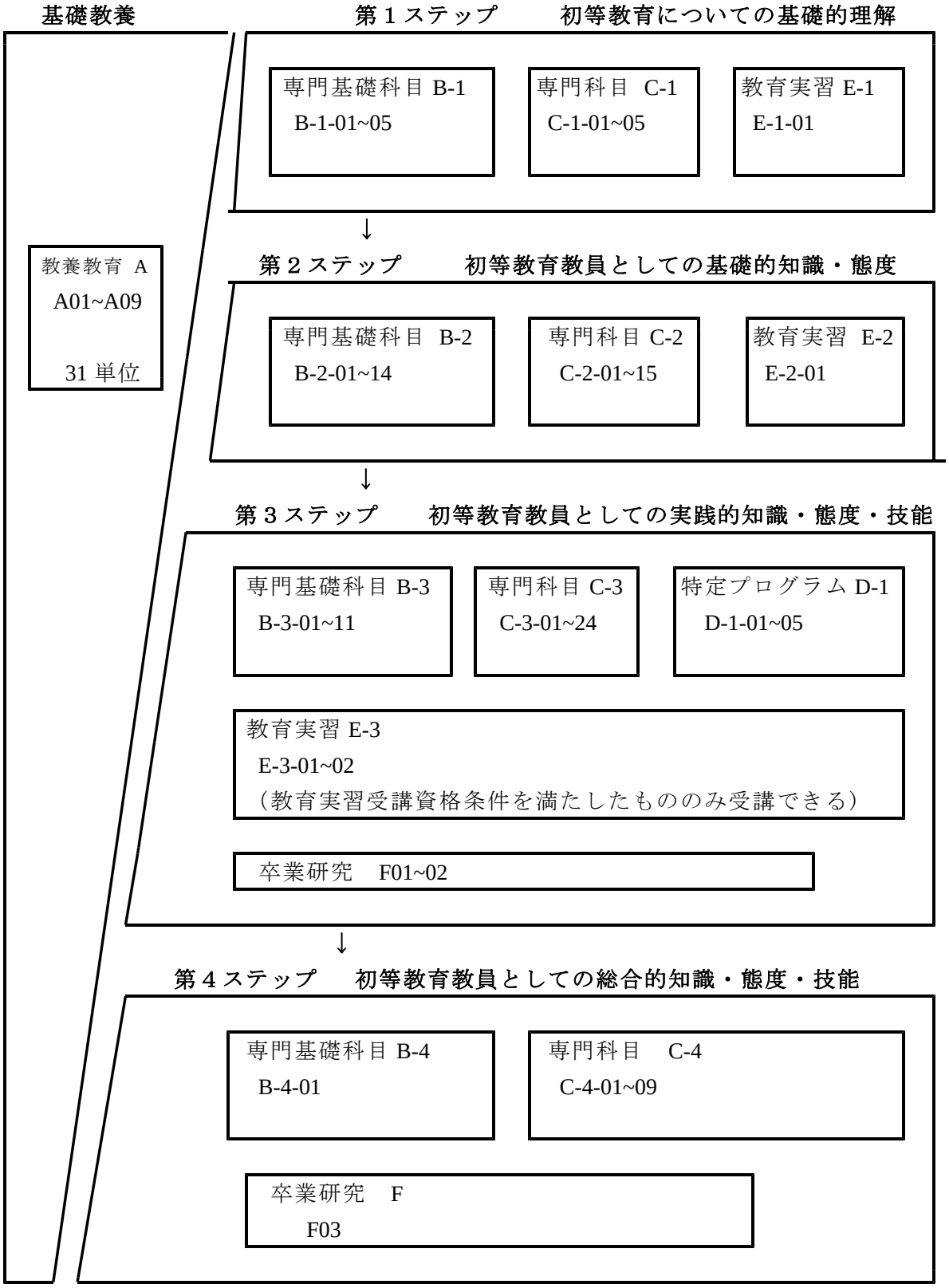
教育学部　初等教育教員養成プログラム

（専門教育における）学習の成果		教養教育到達目標	1年		2年		3年		4年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
知識・理解	1)小学校と初等教育の意義に関する基本的理解	各学問領域の形成過程・発展過程を説明できる。各学問領域と文化・社会の関わりかたについて説明できる。体力・健康づくりの必要性を科学的に説明できる。	日本国憲法（領◎）	日本国憲法（領◎）	領域科目（領〇）	領域科目（領〇）		幼児教育論（△）	幼児教育方法論（△）	
			領域科目（領〇）	領域科目（領〇）	教育の思想と原理（◎	教育と社会・制度（◎）				
			健康スポーツ科目（健〇）	健康スポーツ科目（健〇）	初等教育カリキュラム開発論（△）					
				教職入門（◎）						
				学校教育基礎論（△）						
	2)児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解	スポーツ実践を通じて，生涯にわたりスポーツを楽しむ意義やマナー・協調性などの重要性を理解し説明できる。	健康スポーツ科目（健〇）	健康スポーツ科目（健〇）	児童・青年期発達論（◎）		重複障害教育総論（△	言語障害教育総論（△）		
					LD等教育総論（△）		特別支援教育（△）			
					学習開発学入門Ⅰ（△）		幼児心理学（△）			
	3)小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識	人類や社会が抱える歴史的・現代的課題について多角的視点から説明できる。特定の学際的・総合的なトピックス又は研究の最前線や社会問題のトピックスについて複数の視点から説明できる。	パッケージ別科目（パ〇）	パッケージ別科目（パ〇）	総合科目（総〇）	総合科目（総〇）	初等社会科教育法（◎）	総合的な学習構成論（◎）		
			初等社会（〇）	算数（◎）	初等国語（◎）	教育課程論（◎）	算数科教育法（◎）			
			初等理科（〇）	初等家庭（〇）	生活（〇）	初等国語科教育法（◎）	初等音楽科教育法（◎）			
					初等体育（〇）	初等理科教育法（◎	図画工作科教育法（◎）			
						生活科教育法（◎）	初等体育科教育法（◎）			
						初等音楽（〇）	初等家庭科教育法（◎）			
						図画工作（〇）				
	4)小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識		野外活動実践（△）		特別活動指導法（◎）					
	5)小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識						生徒・進路指導論（◎）			
知的能力・技能	1)初等教育に関する情報を収集し、批判的に分析・検討することができる（情報収集分析力）。	基礎的な方法で資料を収集できる。複数の外国語を活用することで，多くの言語や文化を理解できる。	教養ゼミ（教◎）	平和科目（平〇）	コミュニケーションⅢA（外〇）	コミュニケーションⅢA（外〇）	音楽科学習材講義（△）	国語科学習材講義（△）	算数科学習材講義（△）	
			平和科目（〇）	コミュニケーションⅡA（外〇）	コミュニケーションⅢB（外〇）	コミュニケーションⅢB（外〇）	家庭科学習材講義（△）	社会科学習材講義（△）	図画工作科学習材講義（△）	
			コミュニケーションⅠA（外〇）	コミュニケーションⅡB（外〇）	コミュニケーションⅢC（外〇）	コミュニケーションⅢC（外〇）	学習開発研究法Ⅰ（△）	生活科学習材講義（△）		
			コミュニケーションⅠB（外〇）	ベーシック外国語Ⅱ（外〇）		学校教育思想史（△）	初等教科研究法Ⅰ（△）	学習開発研究法Ⅱ（△）		
			ベーシック外国語Ⅰ（外〇）			学習開発学入門Ⅱ（△）		初等教科研究法Ⅱ（△）		
						理科学習材講義（△）				
						体育科学習材講義（△）				
	2)小学校におけるカリキュラムや授業実践について、批判的に分析し、検討することができる（授業実践分析力）。	特定の事象から課題を発見し，説明できる。	教養ゼミ（教◎）	平和科目（平〇）			教育方法・技術論（◎）			
			平和科目（平〇）				学習指導論（△）			
	3)小学校における学級指導や生徒指導について、批判的に分析し、検討することができる（生徒指導分析力）。	特定の事象から課題を発見し，説明できる。	教養ゼミ（教◎）	平和科目（平〇）		発達・学習支援論（△）				
			平和科目（平〇）							

実践的能力・技能	1)小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し、立案することができる(実践的単元構想力)。				初等国語科学習指導論(△)	初等社会科学習指導論(△)	初等理科学習指導論(△)	算数科学習指導論(△)	小学校外国語(英語)活動学習指導論(△)	
						初等音楽科学習指導論(△)		生活科学習指導論(△)		
						初等体育科学習指導論(△)		図画工作科学習指導論(△)		
						初等家庭科学習指導論(△)				
	2)児童の実態を踏まえて、小学校における学習指導案を設計し、展開することができる(実践的学習指導力)。			野外教育実践(△)	図画工作科授業研究(△)		道徳教育指導法(◎)	小学校外国語(英語)活動実践演習(△)	算数科授業研究(△)	
							初等国語科授業研究(△)	初等社会科授業研究(△)	生活科授業研究(△)	
								初等理科授業研究(△)	初等体育科授業研究(△)	
								初等音楽科授業研究(△)		
								初等家庭科授業研究(△)		
	3)児童の実態を踏まえて、小学校における学級指導や生徒指導のあり方を探求することができる(実践的生徒指導力)。				子どもの心と学び支援実習Ⅰ(△)	発達・学習支援論(△)	教育相談(◎)	子どもの心と学び支援実習Ⅱ(△)	学校制度・経営論(△)	子どもの心と学び支援実習Ⅲ(△)
						子どもの心と学び支援実習Ⅰ(△)	子どもの心と学び支援実習Ⅱ(△)		子どもの心と学び支援実習Ⅲ(△)	
総合的能力・技能	1)教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，必要に応じて補充・深化することができる(総合的教育実践力)									教職実践演習(◎)
	2)個人あるいはグループにおいて、教育研究活動を企画・立案し、効果的に実践し、その意義を明確にすることができる(研究力)。							教育評価論(△)		卒業論文(◎)
	3)調査研究は教育実践研究の発表場面において、自らの発表内容を整理した上で、その成果と主張を明確に伝えるとともに、相互のコミュニケーションを確保して、建設的に批判し合うことができる(プレゼンテーション力、コミュニケーション力)	論拠を明らかにした議論や効果的なプレゼンテーションを行うことができる。 外国語を活用して，口頭や文書で日常的なコミュニケーションを図ることができる。	教養ゼミ(教◎)	平和科目(平〇)	コミュニケーションⅢA(外〇)	コミュニケーションⅢA(外〇)				卒業論文(◎)
			平和科目(平〇)	コミュニケーションⅡA(外〇)	コミュニケーションⅢB(外〇)	コミュニケーションⅢB(外〇)				
			コミュニケーションⅠA(外〇)	コミュニケーションⅡB(外〇)	コミュニケーションⅢC(外〇)	コミュニケーションⅢC(外〇)				
			コミュニケーションⅠB(外〇)	ベーシック外国語Ⅱ(外〇)						
			ベーシック外国語Ⅰ(外〇)							
	4)コンピュータなどITを用いて、基礎的な統計処理や数値表現ができる(IT活用力)。	情報活用のためのモラルと社会的課題について理解し説明できる。情報に関する基礎的知識・技術・態度を学び情報の処理や受発信を適切に行える。	情報活用基礎(情◎)				視聴覚教育(△)			
	5)協同して初等教育が直面している課題に取り組み、グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し、よりよい方向性に向けて改善しようとする態度や資質を備えている(社会性、協同性)。		地域教育実践Ⅰ(△)	地域教育実践Ⅱ(△)					学校制度・経営論(△)	

教養科目　専門基礎　専門科目　卒業論文　(◎)必修科目　(〇)選択必修科目　(△)選択科目

【プログラム構造図】　　別紙２



科目一覧表

【基礎教養】

教養科目Ａ

01 教養ゼミ
02 平和科目
03「パッケージ別科目」の中の決定された１パッケージから３科目
04 総合科目から１科目
05 コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ
06 ベーシック外国語
07 情報活用演習
08 日本国憲法Ａ，Ｂ，Ｃから１科目
　上記以外の個別科目
09 健康スポーツ科学

【第１ステップ（１・２セメ）　初等教育についての基礎的理解】

専門基礎科目 B-1

01 教職入門
02 算数
03 初等社会
04 初等理科
05 初等家庭

専門科目 C-1

01 学校教育基礎論
02 野外活動実践
03 野外教育実践
04 地域教育実践Ⅰ
05 地域教育実践Ⅱ

教育実習 E-1

01 小学校教育実習入門

【第２ステップ（３・４セメ）初等教育教員としての基礎的知識・態度】

専門基礎科目 B-2

01 教育の思想と原理
02 教育課程論
03 教育と社会・制度
04 特別活動指導法
05 児童・青年期発達論
06 初等国語科教育法
07 初等理科教育法
08 生活科教育法
09 初等国語
10 生活
11 初等音楽
12 図画工作
13 初等体育
14 介護等体験事前指導

専門科目 C-2

01 学校教育思想史
02 発達・学習支援論
03 子どもの心と学び支援実習Ⅰ
04 学習開発学入門Ⅰ
05 学習開発学入門Ⅱ
06 初等カリキュラム開発論
07 初等国語科学習指導論
08 初等社会科学習指導論
09 初等音楽科学習指導論
10 図画工作科授業研究
11 初等体育科学習指導論
12 初等家庭科学習指導論
13 理科学習材講義
14 体育科学習材講義
15 LD 等教育総論

教育実習 E-2

01 小学校教育実習観察

【第３ステップ（５・６セメ）　初等教育教員としての実践的知識・態度・技能】

専門基礎科目 B-3

01 教育方法・技術論
02 道徳教育指導法
03 生徒・進路指導論
04 教育相談
05 総合的な学習構成論
06 初等社会科教育法
07 算数科教育法
08 初等音楽科教育法
09 図画工作科教育法
10 初等体育科教育法
11 初等家庭科教育法

専門科目 C-3

01 学習指導論
02 特別支援教育
03 教育評価論
04 子どもの心と学び支援実習Ⅱ
05 幼児教育論
06 幼児心理学
07 視聴覚教育
08 初等国語科授業研究
09 初等社会科授業研究
10 算数科学習指導論
11 初等理科学習指導論
12 初等理科授業研究
13 生活科学習指導論
14 初等音楽科授業研究
15 図画工作科学習指導論
16 初等家庭科授業研究
17 国語科学習材講義
18 社会科学習材講義
19 生活科学習材講義
20 音楽科学習材講義
21 家庭科学習材講義
22 小学校外国語（英語）活動実践演習
23 言語障害教育総論
24 重複障害教育総論

特定プログラム D-1
01 学校経営と学校図書館
02 学校図書館メディアの構成
03 学習指導と学校図書館
04 読書と豊かな人間性
05 情報メディアの活用

教育実習 E-3
01 教育実習指導Ａ
02 小学校教育実習Ⅰ

卒業研究 F
01 学習開発研究法Ⅰまたは初等教科研究法Ⅰ
02 学習開発研究法Ⅱまたは初等教科研究法Ⅱ

【第 4 ステップ（7・8 セメ）　初等教育教員としての総合的知識・態度・技能】

専門基礎科目 B-4
01 教育実践演習

専門科目 C-4
01 学校制度・経営論
02 子どもの心と学び支援実習Ⅲ
03 幼児教育方法論
04 算数科授業研究
05 生活科授業研究
06 初等体育科授業研究
07 算数科学習材講義
08 図画工作学習材講義
09 小学校外国語（英語）活動学習指導論

卒業研究 F
03 卒業論文

別表第１（第７条第２項関係）

教　養　教　育　科　目　履　修　基　準　表

第一類　初等教育教員養成コース（初等教育教員養成プログラム）

区分	科目区分				要修得単位数	授業科目等	単位数	履修区分	履修セメスター(注1)							
									1年次		2年次		3年次		4年次	
									1ｾﾒ	2ｾﾒ	3ｾﾒ	4ｾﾒ	5ｾﾒ	6ｾﾒ	7ｾﾒ	8ｾﾒ
教養教育科目	教養コア科目	教養ゼミ			2	教養ゼミ	2	必修	○							
		平和科目			2		2	選択必修	○	○						
		パッケージ別科目			6	決定された1パッケージから3科目	2	選択必修	○	○						
		総合科目			2		2	選択必修			○	○				
	共通科目	外国語科目	英語（注2）	コミュニケーション基礎	0	コミュニケーション基礎Ⅰ	1	自由選択	○							
						コミュニケーション基礎Ⅱ	1			○						
				コミュニケーションⅠ(注3)	4	コミュニケーションⅠA	1	選択必修	○							
						コミュニケーションⅠB	1		○							
				コミュニケーションⅡ(注3)		コミュニケーションⅡA	1			○						
						コミュニケーションⅡB	1			○						
						上記4科目から2科目以上										
				コミュニケーションⅢ	2	コミュニケーションⅢA	1	選択必修			○	○				
						コミュニケーションⅢB	1									
						コミュニケーションⅢC	1									
						上記3科目から2科目										
			初修外国語（ドイツ語，フランス語，スペイン語，ロシア語，中国語，韓国語，アラビア語のうちから1言語選択）		4	ベーシック外国語Ⅰから2科目	1	選択必修	○							
						ベーシック外国語Ⅱから2科目	1			○						
		情報科目			2	情報活用基礎	2	必修	○							
		領域科目			2	日本国憲法	2	必修	○	○						
					(2)	すべての領域から（注4）	1又は2	選択必修	○	○	○	○				
		健康スポーツ科目			3	(注5)	1又は2	選択必修	○	○						
	基盤科目				(0)		1～3	自由選択	○	○	○	○				
	計				31											

注1：○印は標準履修セメスターを表している。なお，当該セメスターで単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するセメスターが異なる場合があるので，毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。

注2：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「マルチメディア英語演習」の履修により修得した単位を，卒業に必要な英語の単位に代えることが可能である。また，外国語技能検定試験，語学研修による単位認定制度もある。詳細については，学生便覧に掲載の教養教育の英語に関する項及び「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。

注3：時間割編成の都合上，1セメスターは「コミュニケーションⅠA」及び「コミュニケーションⅠB」が，2セメスターは「コミュニケーションⅡA」及び「コミュニケーションⅡB」が指定されている。

注4：・領域科目は，可能な限り専門分野以外の分野から履修すること。
・修得した基盤科目の単位を算入することができる。

注5：講義科目（2単位）と実習科目（1単位）を各１科目（合計３単位）履修すること。

別表第２（第７条第３項関係）

学部履修基準

第一類（学校教育系）
○ 初等教育教員養成コース（初等教育教員養成プログラム）

<table>
<tr><th colspan="4">科目区分等</th><th>要修得単位数</th><th colspan="2">開設学部</th></tr>
<tr><td rowspan="10">教養教育</td><td rowspan="4">教養コア科目</td><td colspan="2">教養ゼミ</td><td>2</td><td rowspan="10">31</td><td rowspan="10">総合科学部ほか</td></tr>
<tr><td colspan="2">平和科目</td><td>2</td></tr>
<tr><td colspan="2">パッケージ別科目</td><td>6</td></tr>
<tr><td colspan="2">総合科目</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="6">共通科目</td><td rowspan="2">外国語科目</td><td>英語</td><td>6</td></tr>
<tr><td>初修外国語</td><td>4</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報科目</td><td>2</td></tr>
<tr><td colspan="2">領域科目</td><td>(4)</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康スポーツ科目</td><td>3</td></tr>
<tr><td colspan="3">基盤科目</td><td>(0)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">専門教育</td><td colspan="2" rowspan="2">専門基礎科目</td><td>教職専門科目</td><td>50</td><td rowspan="4">99</td><td rowspan="4">教育学部</td></tr>
<tr><td>教科専門科目</td><td>12</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門科目</td><td>教科又は教職科目</td><td>31</td></tr>
<tr><td colspan="3">卒業研究</td><td>6</td></tr>
<tr><td colspan="4">合計</td><td colspan="2">130</td><td></td></tr>
</table>

専 門 教 育 科 目 履 修 基 準

第一類　初等教育教員養成コース（初等教育教員養成プログラム）

<table>
<tr><th colspan="2">履　修　内　容</th><th colspan="2">要修得単位数</th><th>開　設</th></tr>
<tr><td rowspan="19">教職専門科目</td><td>教職入門</td><td colspan="2">2</td><td rowspan="19">５０</td><td rowspan="19">初等教育教員養成コース</td></tr>
<tr><td>教育の思想と原理</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>教育課程論</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>教育と社会・制度</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>特別活動指導法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>教育方法・技術論</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>道徳教育指導法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>児童・青年期発達論</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>生徒・進路指導論</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>教育相談</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>総合的な学習構成論</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等国語科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等社会科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>算数科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等理科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>生活科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等音楽科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>図画工作科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等体育科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等家庭科教育法</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>教育実習</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td>教職実践演習（幼・小）</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td rowspan="11">教科専門科目</td><td>初等国語</td><td colspan="2">2</td><td rowspan="11">１２</td><td rowspan="11">初等教育教員養成コース</td></tr>
<tr><td>算数</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>初等社会</td><td>2</td><td rowspan="4">4</td></tr>
<tr><td>初等理科</td><td>2</td></tr>
<tr><td>生活</td><td>2</td></tr>
<tr><td>初等家庭</td><td>2</td></tr>
<tr><td>初等音楽</td><td>2</td><td rowspan="3">4</td></tr>
<tr><td>図画工作</td><td>2</td></tr>
<tr><td>初等体育</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教職科目
教科又は</td><td>介護等体験事前指導</td><td colspan="2">1</td><td rowspan="3">３１</td><td>初等教育教員養成コース</td></tr>
<tr><td>教職選択科目</td><td colspan="2">14～20</td><td rowspan="2">第一類～第五類
特別科目（特定プログラムを含めない。）</td></tr>
<tr><td>教科選択科目</td><td colspan="2">10～16</td></tr>
<tr><td colspan="2">卒　業　研　究</td><td colspan="2">6</td><td>初等教育教員養成コースほか</td></tr>
</table>

＜履修上の注意＞

1．『教科専門科目』欄の「初等社会」「初等理科」「生活」「初等家庭」「初等音楽」「図画工作」「初等体育」は，「初等社会」「初等理科」「生活」「初等家庭」から２科目４単位，「初等音楽」「図画工作」「初等体育」から２科目４単位を修得すること。なお，所定の単位を超えて修得した単位は，『教科又は教職科目』欄の「教科選択科目」の単位に含めることができる。

2．『教科又は教職科目』欄の「教職選択科目」の 14～20 単位は，第一類～第五類及び特別科目で開設されている教職に関する専門科目の中から選択することができる。

3．『教科又は教職科目』欄の「教科選択科目」の 10～16 単位は，第一類～第五類で開設されている教科に関する専門科目の中から選択することができる。

4．教職実践演習（幼･小）（８セメスター）を履修するためには，原則として７セメスター終了時点で主たる免許の教育実習（本実習）の単位を修得していること。

5．『卒業研究』は，初等カリキュラム専修を専攻する者は「初等教科研究法Ⅰ・Ⅱ」の２単位と「卒業論文」４単位，学習開発実践専修を専攻する者は「学習開発研究法Ⅰ・Ⅱ」の２単位と「卒業論文」４単位を履修すること。

　なお，『卒業研究』６単位は，同一類内の他専修又は第二類～第五類の他コースで開設されている『卒業研究』６単位で代えることができる。ただし，その場合は他の専修又はコースの指定に従って履修しなければならない。

第一類　初等教育教員養成コース（初等教育教員養成プログラム）

教職専門科目　　○印は必修

区分	授業科目	開設単位数	学期別週授業時数 1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ	免許法該当科目	備考
教育学及び心理学	教職入門	②		2							教職の意義及び教員の役割，教員の職務内容，進路選択に資する各種の機会の提供等	
	教育の思想と原理	②			2						教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
	教育課程論	②				2					教育課程の意義及び編成の方法	
	教育と社会・制度	②				2					教育に関する社会的，制度的又は経営的事項	
	特別活動指導法	②			2						特別活動の指導法	
	教育方法・技術論	②					2				教育の方法及び技術	
	道徳教育指導法	②					2				道徳の指導法	
	児童・青年期発達論	②			2						幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	
	生徒・進路指導論	②					2				生徒指導の理論及び方法，進路指導の理論及び方法	
	教育相談	②					2				教育相談	
	総合的な学習構成論	②						2			教育課程の意義及び編成の方法	
教科教育法	初等国語科教育法	②				2					教科（国語）の指導法	
	初等社会科教育法	②					2				教科（社会）の指導法	
	算数科教育法	②					2				教科（算数）の指導法	
	初等理科教育法	②				2					教科（理科）の指導法	
	生活科教育法	②				2					教科（生活）の指導法	
	初等音楽科教育法	②					2				教科（音楽）の指導法	
	図画工作科教育法	②					2				教科（図画工作）の指導法	
	初等体育科教育法	②					2				教科（体育）の指導法	
	初等家庭科教育法	②					2				教科（家庭）の指導法	
教育実習	小学校教育実習入門	②	2								教育実習（事前指導）	
	小学校教育実習観察	1				〃					教育実習（事前指導）	
	教育実習指導A	①					〃				教育実習（事前指導）	
	小学校教育実習Ⅰ	⑤						〃			教育実習（小学校本免用）	
教職実践演習	教職実践演習（幼・小）	②								2	教職実践演習	

教科専門科目　　○印は必修

区分	授業科目	開設	単位数	学期別週授業時数 1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ	免許法該当科目	備考
教科専門科目	初等国語	②				2						国語（書写を含む。）	
	算数	②			2							算数	
	初等社会	2	④	2								社会	
	初等理科	2		2								理科	
	生活	2				2						生活	
	初等家庭	2			2							家庭	
	初等音楽	2	④				2					音楽	
	図画工作	2					2					図画工作	
	初等体育	2				2						体育	

教科又は教職科目　　○印は必修

区分	授業科目	開設単位数	学期別週授業時数 1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ	免許法該当科目	備考
	介護等体験事前指導	①			1						教科又は教職に関する科目	
	小学校外国語（英語）活動学習指導論	2							2		〃	
	小学校外国語（英語）活動実践演習	2						2			〃	
	言語障害教育総論	2						2			〃	
	ＬＤ等教育総論	2			2						〃	
	重複障害教育総論	2					2				〃	
教職選択科目	学習指導論	2					2				教育の方法及び技術	
	学校教育思想史	2				2					教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	
	学校教育基礎論	2		2							〃	
	学校制度・経営論	2							2		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	
	発達・学習支援論	2				2					幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	
	特別支援教育	2					2				〃	
	教育評価論	2						2			教育課程の意義及び編成の方法	
	野外活動実践	1	2								特別活動の指導法	
	野外教育実践	1		2							〃	
	地域教育実践Ⅰ	1	2								〃	
	地域教育実践Ⅱ	1		2							〃	
	子どもの心と学び支援実習Ⅰ	2			集中	集中					教育相談	
	子どもの心と学び支援実習Ⅱ	2					集中	集中			〃	
	子どもの心と学び支援実習Ⅲ	2							集中	集中	〃	
	幼児教育論	2						2			教育課程の意義及び編成の方法	
	幼児教育方法論	2							2		教育の方法及び技術	
	幼児心理学	2					2				幼児理解の理論及び方法，教育相談	
	視聴覚教育	2					2				教育の方法及び技術	
	学習開発学入門Ⅰ	2			2							
	学習開発学入門Ⅱ	2				2						
	初等教育カリキュラム開発論	2			2						教育課程の意義及び編成の方法	
	初等国語科学習指導論	2			2						教科（国語）の指導法	
	初等国語科授業研究	2					2				教科（国語）の指導法	
	初等社会科学習指導論	2				2					教科（社会）の指導法	
	初等社会科授業研究	2						2			教科（社会）の指導法	
	算数科学習指導論	2						2			教科（算数）の指導法	
	算数科授業研究	2							2		教科（算数）の指導法	
	初等理科学習指導論	2					2				教科（理科）の指導法	
	初等理科授業研究	2						2			教科（理科）の指導法	

区分	授業科目	開設単位数	学期別週授業時数								免許法該当科目	
			1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ		
教職選択科目	生活科学習指導論	2						2			教科（生活）の指導法	
	生活科授業研究	2							2		教科（生活）の指導法	
	初等音楽科学習指導論	2				2					教科（音楽）の指導法	
	初等音楽科授業研究	2						2			教科（音楽）の指導法	
	図画工作科学習指導論	2						2			教科（図画工作）の指導法	
	図画工作科授業研究	2			2						教科（図画工作）の指導法	
	初等体育科学習指導論	2				2					教科（体育）の指導法	
	初等体育科授業研究	2							2		教科（体育）の指導法	
	初等家庭科学習指導論	2				2					教科（家庭）の指導法	
	初等家庭科授業研究	2						2			教科（家庭）の指導法	
教科選択科目	国語科学習材講義	2						2			国語（書写を含む。）	
	社会科学習材講義	2						2			社会	
	算数科学習材講義	2							2		算数	
	理科学習材講義	2				2					理科	
	生活科学習材講義	2						2			生活	
	音楽科学習材講義	2					2				音楽	
	図画工作科学習材講義	2							2		図画工作	
	体育科学習材講義	2				2					体育	
	家庭科学習材講義	2					2				家庭	

卒業研究　　○印は必修

区分	授業科目	開設単位数	学期別週授業時数								免許法該当科目	備考
			1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ	8セメ		
卒業研究	学習開発研究法Ⅰ	①					2					学習開発実践専修
	学習開発研究法Ⅱ	①						2				
	初等教科研究法Ⅰ	①					2					初等カリキュラム専修
	初等教科研究法Ⅱ	①						2				
	卒業論文	④										両専修共通

別紙4

到達目標評価項目と評価基準の表

○　知識・理解

評価項目	非常に優れている（Best）	優れている（Modal）	基準に達している（Threshold）	備　考（適用科目名を記載）※（ ）内は履修セメスター
1）小学校と初等教育の意義に関する基本的理解ができている	小学校と初等教育の意義に関する基本的理解をもっており，それらの理解にもとづいて小学校と初等教育の問題点と課題を指摘し，改善策を示すことができる。	小学校と初等教育の意義に関する基本的理解をもっており，それらの理解にもとづいて小学校と初等教育の問題点を指摘することができる。	小学校と初等教育の意義に関する基本的理解ができている。	別表のとおり
2）児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解ができている	児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解をもっており，それらの理解にもとづいて児童・青年期の教育の問題点と課題を指摘し，改善策を示すことができる。	児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基本的理解をもっており，それらの理解にもとづいて児童・青年期の教育の問題点と課題を指摘することができる。	児童・青年期の子どもの成長と発達および学習に関する基礎的理解ができている。	別表のとおり
3）小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている	小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を批判的に総合化することができる。	小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を総合化することができる。	小学校における教科指導および教科横断的な学習指導の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている。	別表のとおり
4）小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている	小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を批判的に総合化することができる。	小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を総合化することができる。	小学校における特別活動の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている。	別表のとおり
5）小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている	小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を批判的に総合化することができる。	小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識をもっており，それらの理解を総合化することができる。	小学校における学級指導や生徒指導の理論と方法に関する基本的な知識が身に付いている。	別表のとおり

○　知的能力・技能

評価項目	非常に優れている（Best）	優れている（Modal）	基準に達している（Threshold）	備　考（適用科目名を記載）※( )内は履修セメスター
1）初等教育に関する情報を収集し，批判的に分析・検討することができる（情報収集分析力）	初等教育に関する情報を収集し，人間・社会についての包括的理解から批判的総合的に分析・検討することができる。	初等教育に関する情報を収集し，批判的総合的に分析・検討することができる。	初等教育に関する情報を収集し，批判的に分析・検討することができる。	別表のとおり
2）小学校におけるカリキュラムや授業実践について，批判的に分析し，検討することができる（授業実践分析力）	小学校におけるカリキュラムや授業実践について，人間・社会についての包括的理解から批判的総合的に分析し，検討することができる。	小学校におけるカリキュラムや授業実践について，批判的総合的に分析し，検討することができる。	小学校におけるカリキュラムや授業実践について，批判的に分析し，検討することができる。	別表のとおり
3）小学校における学級指導や生徒指導について，批判的に分析し，検討することができる（生徒指導分析力）	小学校における学級指導や生徒指導について，人間・社会についての包括的理解から批判的総合的に分析し，検討することができる。	小学校における学級指導や生徒指導について，批判的総合的に分析し，検討することができる。	小学校における学級指導や生徒指導について，批判的に分析し，検討することができる。	別表のとおり

○　実践的能力・技能

評価項目	非常に優れている（Best）	優れている（Modal）	基準に達している（Threshold）	備　考（適用科目名を記載）※( )内は履修セメスター
1）小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し，立案することができる（実践的単元構想力）	小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を適切に構想し，カリキュラムとの関連のうえで具体的に立案することができる。	小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し，具体的に立案することができる。	小学校のカリキュラムや単元学習指導計画を構想し，立案することができる。	別表のとおり
2）児童の実態を踏まえて，小学校における学習指導案を設計し，展開することができる（実践的学習指導力）	児童の実態を踏まえて，小学校における学習指導案を適切に設計し，具体的に展開し，適宜修正することができる。	児童の実態を踏まえて，小学校における学習指導案を設計し，具体的に展開することができる。	児童の実態を踏まえて，小学校における学習指導案を設計し，展開することができる。	別表のとおり

3）児童の実態を踏まえて，小学校における学級指導や生徒指導のあり方を探求することができる（実践的生徒指導力）	児童の実態を踏まえて，小学校における学級指導や生徒指導のあり方を，学習活動全体と関連づけつつ総合的に探求することができる。	児童の実態を踏まえて，小学校における学級指導や生徒指導のあり方を総合的に探求することができる。	児童の実態を踏まえて，小学校における学級指導や生徒指導のあり方を探求することができる。	別表のとおり

○　総合的能力・技能

評価項目	非常に優れている（Best）	優れている（Modal）	基準に達している（Threshold）	備　考（適用科目名を記載）※（ ）内は履修セメスター
1）教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，必要に応じて補充・深化することができる（総合的教育実践力）	教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，必要に応じて補充・深化することができるとともに，自らの特性を伸ばすことができる。	教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，概ね補充・深化をすることができる。	教育に対する使命感・責任感，社会性・人間関係能力，児童理解・学級経営，教科の指導等について自らの資質や課題を確認し，ある程度の補充・深化をすることができる。	別表のとおり
2）個人あるいはグループにおいて，教育研究活動を企画・立案し，効果的に実践し，その意義を明確にすることができる（研究力）	個人あるいはグループにおいて，教育研究活動を適切に企画・立案し，効果的に実践し，その意義を明確にし，発展的課題とその解決策を探求することができる。	個人あるいはグループにおいて，教育研究活動を適切に企画・立案し，効果的に実践し，その意義を明確にし，発展的課題を探求することができる。	個人あるいはグループにおいて，教育研究活動を企画・立案し，効果的に実践し，その意義を明確にすることができる。	別表のとおり
3）調査研究や教育実践研究の発表場面において，自らの発表内容を整理した上で，その成果と主張を明確に伝えるとともに，相互のコミュニケーションを確保して，建設的に批判し合うことができる（プレゼンテーション力，コミュニケーション力）	調査研究や教育実践研究の発表場面において，自らの発表内容を適切に整理した上で，その成果と主張と課題点を明確に伝えるとともに，相互のコミュニケーションを確保して，建設的に批判し合い，相互理解を促進することができる。	調査研究や教育実践研究の発表場面において，自らの発表内容を適切に整理した上で，その成果と主張と課題点を明確に伝えるとともに，相互のコミュニケーションを確保して，建設的に批判し合うことができる。	調査研究や教育実践研究の発表場面において，自らの発表内容を整理した上で，その成果と主張を明確に伝えるとともに，相互のコミュニケーションを確保して，建設的に批判し合うことができる。	別表のとおり

4）コンピュータなどITを用いて，基礎的な統計処理や数値表現ができる（IT 活用力）	コンピュータなど IT を十分に用いて，基礎的な統計処理や数値表現，そしてそれらの解釈や，その技能を用いるべき状況判断を，的確に行える。	コンピュータなど IT を十分に用いて，基礎的な統計処理や数値表現，そしてその技能を用いるべき状況判断を，的確に行える。	コンピュータなど IT を用いて，基礎的な統計処理や数値表現ができる。	別表のとおり
5）多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に取り組み，グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し，よりよい方向性に向けて改善していこうとする態度や資質を備えている（社会性，協同性）	多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に積極的に取り組み，グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し，よりよい方向性に向けて批判的総合的に改善していこうとする態度や資質を備えている。	多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に積極的に取り組み，グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し，よりよい方向性に向けて批判的に改善していこうとする態度や資質を備えている。	多くの人々と協同して初等教育が直面している課題に取り組み，グループやチームの一員として自らの力を十分に発揮し，よりよい方向性に向けて改善していこうとする態度や資質を備えている。	別表のとおり

（第一類　初等教育教員養成　）コース　（初等教育教員養成　）プログラム　平成23年度入学生用

区分		授業科目	開設単	学期別週授業時数 セメスター 1	2	3	4	5	6	7	8	到達目標の評価項目 A(知識理解) 1	2	3	4	5	6	7	B(知的能力・技能) 1	2	3	4	5	6	7	C(実践的能力・技能) 1	2	3	4	5	6	D(総合的能力・技能) 1	2	3	4	5	備考
教育専門科目	教育学及び心理学	教職入門	2		2							○																									
		教育の思想と原理	2			2						○																									
		教育課程論	2				2							○																							
		教育と社会・制度	2				2					○																									
		特別活動指導法	2			2									○																						
		教育方法・技術論	2					2												○																	
		道徳教育指導法	2					2																				○									
		児童・青少年期発達論	2			2							○																								
		生徒・進路指導論	2					2								○																					
		教育相談	2					2																					○								
		総合的な学習構成論	2						2					○																							
	教科教育法	初等国語科教育法	2				2							○																							
		初等社会科教育法	2					2						○																							
		算数科教育法	2					2						○																							
		初等理科教育法	2				2							○																							
		生活科教育法	2				2							○																							
		初等音楽科教育法	2					2						○																							
		図画工作科教育法	2					2						○																							
		初等体育科教育法	2					2						○																							
		初等家庭科教育法	2					2						○																							
	教育実習	小学校教育実習入門	2	2																																	
		小学校教育実習観察	1				集																														
		教育実習指導A	1					集																													
		小学校教育実習Ⅰ	5						集																												
		教職実践演習	2								2																					○					
教科専門科目		初等国語	2			2								○																							
		算数	2		2									○																							
		初等社会	2	2										○																							
		初等理科	2	2										○																							
		生活	2			2								○																							
		初等家庭	2		2									○																							
		初等音楽	2				2							○																							
		図画工作	2				2							○																							
		初等体育	2			2								○																							
		介護等体験事前指導	1			1																															
		小学校外国語（英語）活動学習指導論	2							2																○											
		小学校外国語（英語）活動実践演習	2						2																		○										
		言語障害教育総論	2						2				○																								
		LD等教育総論	2			2							○																								
		重複障害教育総論	2					2					○																								
		学習指導論	2																	○																	
		学校教育思想史	2				2												○																		
		学校教育基礎論	2		2							○																									

（第一類　初等教育教員養成　）コース　（初等教育教員養成　）プログラム　平成23年度入学生用

区分		授業科目	開設単	学期別週授業時数 セメスター 1	2	3	4	5	6	7	8	到達目標の評価項目 A(知識理解) 1	2	3	4	5	6	7	B(知的能力・技能) 1	2	3	4	5	6	7	C(実践的能力・技能) 1	2	3	4	5	6	D(総合的能力・技能) 1	2	3	4	5	備考
教	教職選択科目	学校制度・経営論	2							2																		○								○	
又		発達・学習支援論	2				2														○							○									
は		特別支援教育	2					2					○																								
		教育評価論	2						2																								○				
		野外活動実践	1	2											○																						
		野外教育実践	1		2																						○										
		地域教育実践Ⅰ	1	2																																○	
		地域教育実践Ⅱ	1		2																															○	
		子どもの心と学び支援実習Ⅰ	2			集	集																					○									
		子どもの心と学び支援実習Ⅱ	2					集	集																			○									
		子どもの心と学び支援実習Ⅲ	2							集	集																	○									
		幼児教育論	2						2			○																									
		幼児教育方法論	2							2		○																									
		幼児心理学	2					2					○																								
		視聴覚教育	2					2																											〇		
		学習開発学入門Ⅰ	2			2							○																								
		学習開発学入門Ⅱ	2				2												○																		
		初等教育カリキュラム開発論	2			2						○																									
		初等国語科学習指導論	2			2																					○										
		初等国語科授業研究	2					2																				○									
教		初等社会科学習指導論	2				2																				○										
		初等社会科授業研究	2						2																			○									
		算数科学習指導論	2						2																		○										
		算数科授業研究	2							2																		○									
		初等理科学習指導論	2					2																			○										
職		初等理科授業研究	2						2																			○									
		生活科学習指導論	2						2																		○										
		生活科授業研究	2							2																		○									
		初等音楽科学習指導論	2				2																				○										
		初等音楽科授業研究	2						2																			○									
科		図画工作科学習指導論	2						2																		○										
		図画工作科授業研究	2			2																						○									
		初等体育科学習指導論	2				2																				○										
		初等体育科授業研究	2							2																		○									
		初等家庭科学習指導論	2				2																				○										
目		初等家庭科授業研究	2						2																			○									
	教科選択科目	国語科学習材講義	2						2										○																		
		社会科学習材講義	2						2										○																		
		算数科学習材講義	2							2									○																		
		理科学習材講義	2				2												○																		
		生活科学習材講義	2						2										○																		
		音楽科学習材講義	2					2											○																		
		図画工作科学習材講義	2							2									○																		
		体育科学習材講義	2				2												○																		

(第一類　初等教育教員養成　)コース　（初等教育教員養成　)プログラム　平成23年度入学生用

区分		授業科目	開設単	学期別週授業時数 セメスター								到達目標の評価項目 A(知識理解)							B(知的能力・技能)							C(実践的能力・技能)						D(総合的能力・技能)					備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	
		家庭科学習材講義	2					2											○																		
卒業研究	卒業研究	学習開発研究法Ⅰ	1					2											○																		学習開発実践専修
		学習開発研究法Ⅱ	1						2										○																		学習開発実践専修
		初等教科研究法Ⅰ	1					2											○																		初等カリキュラム専修
		初等教科研究法Ⅱ	1						2										○																		初等カリキュラム専修
		卒業論文	4																														○	○			両専修共通

別紙5

担当教員リスト

担当教員名	担当授業科目等	備考
井上　弥	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	児童・青年期発達論	専門基礎
	教育評価論	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習入門	教育実習
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟817	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：winoue@hiroshima-u.ac.jp	
鈴木由美子	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	教育課程論	専門基礎
	道徳教育指導法	専門基礎
	学校教育基礎論	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習入門	教育実習
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟406	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：pesfre@hiroshima-u.ac.jp	

土　橋　　寶	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	道徳教育指導法	専門基礎
	教育課程論	専門基礎
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習観察	教育実習
	卒業論文	卒業研究
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟815	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：dobashi@hiroshima-u.ac.jp	
林　　孝	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	教育と社会・制度	専門基礎
	特別活動指導法	専門基礎
	総合的な学習構成論	専門基礎
	学校制度・経営論	専門
	野外活動実践	専門
	野外教育実践	専門
	地域教育実践Ⅰ	専門
	地域教育実践Ⅱ	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟710	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：tahayas@hiroshima-u.ac.jp	
樋　口　　聡	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	教育の思想と原理	専門基礎
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟714	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：higuchis@hiroshima-u.ac.jp	

森　　敏　昭	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	教育方法・技術論	専門基礎
	学習指導論	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習入門	教育実習
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟818	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：tosmori@hiroshima-u.ac.jp	
青木　多寿子	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	生徒・進路指導論	専門基礎
	発達・学習支援論	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟709	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：aoki@hiroshima-u.ac.jp	
山　内　規　嗣	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	教育の思想と原理	専門基礎
	地域教育実践Ⅰ	専門
	地域教育実践Ⅱ	専門
	学校教育思想史	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習観察	教育実習
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟713	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：nyamauc@hiroshima-u.ac.jp	

児玉真樹子	担当授業科目：教職入門	専門基礎
	生徒・進路指導論	専門基礎
	地域教育実践Ⅰ	専門
	地域教育実践Ⅱ	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	小学校教育実習観察	教育実習
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟816	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：mkodama@hiroshima-u.ac.jp	
岡　直樹	担当授業科目：教育方法・技術論	専門基礎
	子どもの心と学び支援実習Ⅰ	専門
	子どもの心と学び支援実習Ⅱ	専門
	子どもの心と学び支援実習Ⅲ	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｌ棟308	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：okanao@hiroshima-u.ac.jp	
栗原慎二	担当授業科目：教育相談	専門基礎
	地域教育実践Ⅰ	専門
	地域教育実践Ⅱ	専門
	子どもの心と学び支援実習Ⅰ	専門
	子どもの心と学び支援実習Ⅱ	専門
	子どもの心と学び支援実習Ⅲ	専門
	学習開発学入門Ⅰ	専門・オムニ
	学習開発学入門Ⅱ	専門・オムニ
	学習開発研究法Ⅰ	卒業研究
	学習開発研究法Ⅱ	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ

	研究室の場所：教育学部Ｌ棟305 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：skuri@hiroshima-u.ac.jp	
田　崎　慎　治	担当授業科目：教職入門 地域教育実践Ⅰ 地域教育実践Ⅱ 学習指導論 研究室の場所：教育学部棟Ｃ棟712 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：shitazaki@hiroshima-u.ac.jp	専門基礎 専門 専門 専門
木 原 成 一 郎	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論 初等体育科教育法 初等体育科学習指導論 初等体育科授業研究 初等教科研究法Ⅰ 初等教科研究法Ⅱ 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所：教育学部Ｃ棟506 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：kiharas@hiroshima-u.ac.jp	専門・オムニ 専門基礎 専門 専門 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ
権　藤　敦　子	担当授業科目：小学校教育実習入門 初等教育カリキュラム開発論 初等音楽 初等音楽科教育法 初等音楽科授業研究 初等教科研究法Ⅰ 初等教科研究法Ⅱ 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所：教育学部Ｇ棟204 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：gondoat@hiroshima-u.ac.jp	教育実習 専門・オムニ 専門基礎 専門基礎 専門 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ
柴　　一　実	担当授業科目：小学校教育実習観察 初等教育カリキュラム開発論 初等理科教育法 初等理科学習指導論 初等理科授業研究 初等教科研究法Ⅰ	教育実習 専門・オムニ 専門基礎・オムニ 専門・オムニ 専門・オムニ 卒業研究

	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟205	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：kashiba@hiroshima-u.ac.jp	
難　波　博　孝	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等国語科教育法	専門基礎
	初等国語科学習指導論	専門
	初等国語科授業研究	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟612	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：hnanba@hiroshima-u.ac.jp	
前　田　俊　二	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門基礎
	初等社会	専門・オムニ
	社会科学習材講義	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	研究室の場所：教育学部C棟516	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：smjshumae@hiroshima-u.ac.jp	
松　田　泰　定	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等体育	専門基礎
	体育科学習材講義	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	研究室の場所：教育学部C棟504	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：curodai@hiroshima-u.ac.jp	
望　月　て　る　代	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等家庭	専門基礎・オムニ
	家庭科学習材講義	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究

	教職実践演習 研究室の場所：教育学部Ｃ棟407 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：tmochiz@hiroshima-u.ac.jp	専門・オムニ
朝　倉　　淳	担当授業科目：小学校教育実習観察 初等教育カリキュラム開発論 生活 生活科教育法 生活科学習指導論 生活科授業研究 生活科学習材講義 地域教育実践Ⅰ 地域教育実践Ⅱ 総合的な学習構成論 初等教科研究法I 初等教科研究法II 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所：教育学部Ｃ棟505 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：aasakura@hiroshima-u.ac.jp	教育実習 専門・オムニ 専門基礎 専門基礎 専門 専門 専門 専門 専門 専門基礎・オムニ 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ
伊　藤　圭　子	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論 初等家庭科教育法 初等家庭科学習指導論 初等家庭科授業研究 初等教科研究法I 初等教科研究法II 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所：教育学部Ｃ棟315 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：kitou@hiroshima-u.ac.jp	専門・オムニ 専門基礎 専門 専門 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ
植　田　敦　三	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論 算数 算数科教育法 算数科学習指導論 算数科学習材講義 地域教育実践I 地域教育実践Ⅱ 初等教科研究法I	専門・オムニ 専門基礎・オムニ 専門基礎・オムニ 専門 専門 専門 専門 卒業研究

	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟801	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：aueda@hiroshima-u.ac.jp	
木　村　博　一	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等社会科教育法	専門基礎・オムニ
	初等社会科学習指導論	専門
	初等社会科授業研究	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟519	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：hkimura@hiroshima-u.ac.jp	
松　本　仁　志	担当授業科目：小学校教育実習観察	教育実習
	初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等国語	専門基礎・オムニ
	国語科学習材講義	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟606	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：hmatumo@hiroshima-u.ac.jp	
山　崎　敬　人	担当授業科目：小学校教育実習観察	教育実習
	初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	初等理科教育法	専門基礎・オムニ
	初等理科学習指導論	専門・オムニ
	初等理科授業研究	専門・オムニ
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部Ｃ棟207	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：tyamasa@hiroshima-u.ac.jp	

中　村　和　世	担当授業科目：小学校教育実習入門	教育実習
	初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	図画工作科教育法	専門基礎・オムニ
	図画工作科学習指導論	専門
	図画工作科授業研究	専門・オムニ
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟411	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：knakamur@hiroshima-u.ac.jp	
松　浦　武　人	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	算数	専門基礎・オムニ
	算数科教育法	専門基礎・オムニ
	算数科授業研究	専門
	地域教育実践I	専門
	地域教育実践II	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟404	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：tmatsuura@hiroshima-u.ac.jp	
松　宮　奈賀子	担当授業科目：小学校教育実習入門	教育実習
	初等教育カリキュラム開発論	専門・オムニ
	小学校外国語（英語）活動学習指導論	専門基礎
	小学校外国語（英語）活動実践演習	専門基礎
	地域教育実践I	専門
	地域教育実践II	専門
	初等教科研究法I	卒業研究
	初等教科研究法II	卒業研究
	卒業論文	卒業研究
	教職実践演習	専門・オムニ
	研究室の場所：教育学部C棟314	
	E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：nmatsumiya@hiroshima-u.ac.jp	
池　田　吏　志	担当授業科目：図画工作	専門基礎
	図画工作科教育法	専門基礎・オムニ

	図画工作科授業研究 図画工作科学習材講義 地域教育実践Ⅰ 地域教育実践Ⅱ 初等教科研究法Ⅰ 初等教科研究法Ⅱ 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ 専門 専門 専門 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ
寺　内　大　輔	担当授業科目：初等教育カリキュラム開発論 初等音楽 初等音楽科学習指導論 音楽科学習材講義 地域教育実践Ⅰ 地域教育実践Ⅱ 初等教科研究法Ⅰ 初等教科研究法Ⅱ 卒業論文 教職実践演習 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ 専門基礎 専門 専門 専門 専門 卒業研究 卒業研究 卒業研究 専門・オムニ専門
二井岡　直　文	担当授業科目：教職入門 教育課程論 小学校教育実習入門 小学校教育実習観察 研究室の場所：教育学部Ｃ棟201 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎 専門基礎 教育実習 教育実習
諏　訪　英　広	担当授業科目：教育と社会・制度 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
杉　山　浩　之	担当授業科目：特別活動指導法 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
有　馬　比呂志	担当授業科目：児童・青年期発達論 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎

勝　部　奈　美	担当授業科目：教育相談 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
落　合　俊　郎	担当授業科目：特別支援教育 重複障害教育総論 研究室の場所：教育学部Ｃ棟706 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ 専門
木　舩　憲　幸	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟628 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
氏　間　和　仁	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟704 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
谷　本　忠　明	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟627 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
牟田口　辰　己	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟608 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
若　松　昭　彦	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟626 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
林　田　真　志	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟705 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
竹林地　毅	担当授業科目：特別支援教育 研究室の場所：教育学部Ｃ棟707 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門・オムニ
川　合　紀　宗	担当授業科目：言語障害教育総論 LD等教育総論 研究室の場所：教育学部Ｃ棟708 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門 専門
三　根　和　浪	担当授業科目：地域教育実践Ⅰ 地域教育実践Ⅱ 研究室の場所：教育学部Ｅ棟303 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門 専門

湯　地　宏　樹	担当授業科目：幼児教育論 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門
前　田　健　一	担当授業科目：幼児教育方法論 研究室の場所：教育学部Ａ棟701 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門
杉 村 伸 一 郎	担当授業科目：幼児心理学 研究室の場所：教育学部Ｂ棟712 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：shinsugi@hiroshima-u.ac.jp	専門
丸　山　愛　子	担当授業科目：幼児心理学 研究室の場所： E-mailｱﾄﾞﾚｽ：	専門
大　和　浩　子	担当授業科目：視聴覚教育 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門
小　原　友　行	担当授業科目：初等社会科教育法 研究室の場所：教育学部Ｃ棟520 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
畠　中　和　生	担当授業科目：初等社会 研究室の場所：教育学部Ｃ棟517 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
下向井　龍　彦	担当授業科目：初等社会 研究室の場所：教育学部Ｃ棟511 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
前　原　俊　信	担当授業科目：初等理科 研究室の場所：教育学部Ｃ棟111 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
林　　武　広	担当授業科目：初等理科 研究室の場所：教育学部Ｃ棟305 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
古　賀　信　吉	担当授業科目：初等理科 研究室の場所：教育学部Ｃ棟214 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
竹　下　俊　治	担当授業科目：初等理科 研究室の場所：教育学部Ｃ棟104 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ

木　下　博　義	担当授業科目：初等理科 研究室の場所：教育学部Ｃ棟217 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
今　川　真　治	担当授業科目：初等家庭 研究室の場所：教育学部Ｂ棟603 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
木　下　瑞　穂	担当授業科目：初等家庭 研究室の場所：教育学部Ｂ棟610 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
横　田　明　子	担当授業科目：初等家庭 研究室の場所：教育学部Ｂ棟605 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
高　田　　宏	担当授業科目：初等家庭 研究室の場所：教育学部Ｂ棟702 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
濱　本　恵　康	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所：教育学部Ｆ棟107 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
枝　川　一　也	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所：教育学部Ｆ棟205 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
高　旗　健　次	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所：教育学部Ｆ棟206 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
徳　永　　崇	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所：教育学部Ｆ棟304 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
三　村　真　弓	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所：教育学部Ｆ棟309 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
田　中　香　月	担当授業科目：初等音楽 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
高　地　秀　明	担当授業科目：図画工作 研究室の場所：法学部棟408 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：hkochi@hiroshima-u.ac.jp	専門基礎・オムニ

菅　村　　亨	担当授業科目：図画工作 研究室の場所：教育学部Ｅ棟105 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
一　鍬　田　徹	担当授業科目：図画工作 研究室の場所：教育学部Ｅ棟107 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
服　部　宏　治	担当授業科目：初等体育 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
東　川　安　雄	担当授業科目：初等体育 研究室の場所：教育学部Ｂ棟303 E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
入　澤　雅　典	担当授業科目：初等体育 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎
江　口　公　治	担当授業科目：理科学習材講義 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門
青　砥　弘　幸	担当授業科目：初等国語 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
瀧　口　美　絵	担当授業科目：初等国語 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ
池　本　よ志子	担当授業科目：総合的な学習構成論 研究室の場所： E-mail ｱﾄﾞﾚｽ：	専門基礎・オムニ